

「県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム（案）」県民説明会 第5学区：旭会場

- 1 日 時：令和4年7月29日（金曜日）午後6時30分から午後8時30分まで
- 2 場 所：千葉県東総文化会館 小ホール
- 3 内 容：「県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム（案）」の説明と意見聴取
- 4 参加者：19名
- 5 主 催：千葉県教育委員会

意見聴取の概要

普通科及び普通系専門学科・コース

- Q ①普通科のコースはどのような時期にコースに進むことになるのか。
- ②コースに入ったけれども、希望が変わった場合、どのような選択肢があるのか。
- ③学校間連携で教員コースに行っていた生徒が医療コースに行くといった連携ができるのか。
- A ①高校を選択する段階で工業とか、農業とかそこまで選択しきれない子が多いなかで普通科に進んで考えることもあるかと思います。それであれば、普通科の中に専門的な要素を入れていこうというのがコースです。教員になりたい子は教員基礎コース、保育士になりたい子は保育基礎コース、医療従事者になりたい子は医療コースというような形で、ニーズを取りながら設置したところです。入学しますと、学校によってやりかたは違いますが、一番オーソドックスなパターンとして1年生は同じように学んで、その中でコースを自分は選択した方がいいのか、悪いのか、わかるような形でガイダンス的な授業を1年生にやり、そこを参考に2年生以降、コースを選択するか、コースを取らずに文系理系に行くか分かれていくこととなります。2、3年生でコースの学びをしていくこととなります。教員基礎コースは大学に行って教員の免許を取らないと教員になれないので、教員になるための素養に多くの時間を割いてしまうと肝心の大学に入れなくなってしまうので、しっかりと大学に入れるための勉強をした上で、各学年1、2単位を7時間目とか、長期休業中にまとめ取りしながら、通常の勉強にできるだけ支障のないように運営していくというのがオーソドックスな運営の仕方となります。
- ②当然そのようなことはあるかと思いますが、実際になってならなければよかったと後悔するのではなく、そこを目指す前にかじってみて、向いているか否か、コースの中の学びの中で知ってもらうこともミスマッチを防ぐということで大事なことだと思います。途中で向いていないなと変えることは必要なことだと思います。通常の授業はしっかりとやった上で、外付けでやっている授業なので、その単位が取れなかったからと言って、進級、卒業ができないという形では行っていないのが大体のパターンですので、その点は柔軟にできることだと思います。入学した後に学校の先生に相談し、対応してもらうこともできると思っています。
- ③コース同士の連携は難しいです。普通科高校に行って、専門的な学びをしてみたいということで、学校同士連携して、例えば商業高校で簿記の資格を取りたいと思った時に簿記の資格を取りに行き、自分が通っている学校で単位として認めてもらうという形の連携を工夫しながら進めていければと考えております。

職業系専門学科・コース

なし

総合学科

なし

社会のニーズに対応した教育

なし

全日制高校の適正規模・適正配置

Q 地域連携協働校についてももう少し詳しく教えてもらえるか。

A 郡部においてはこれまでの再編計画で統合を進めてきましたが、学校が点在している状況にあります。これ以上、統合を進めていくと、距離が離れすぎて高校に通いたくても通えない中学生がでてしまうことにもなり兼ねません。今まで募集定員を見ながら統合を進めてきましたが、今回、生徒の通学の利便性や多様な学びを担保していく上で、地域連携協働校という形で指定させていただき、この学校については多少規模が小さくなくても地域の協力を得ながら存続させていただきたいというのが目的です。地域連携協働校については、地域の皆さまのお力をお借りしたいということで、学校運営協議会等を通じまして、地域の方々にも学校の教育、運営に参画していただき、地域で高校を盛り立てていくという形を作っていきたいと思っております。また、地域の子どもたちにもより多く地元から通っていただけるように魅力づくりを地域と一体となって進めてまいりたいと考えております。ある程度規模が小さくなってしまうと、例えば部活動で団体競技かできないとか、多様な授業展開で苦しくなってしまうこともありますので、そういった場合には必要に応じて、近くの学校を協力校として、授業を配信するとか、部活動を一緒に行うとかの工夫をしながら、活用力を維持し、学校を残していきたいというのが地域連携協働校であります。ただ、地域連携協働校に指定されたら未来永劫、統合することはないのかということに関しましては、状況をみながら、著しく生徒募集が困難になってしまう状況があれば統合を考えていかななくてはならないと思っておりますが、当面はそのような形で存続も検討していきたいというところです。

全体

なし

その他

なし

要望・感想

- 総合学科は、将来のなりたい自分をしっかりと明確にするところがスタートにあって、総合学科に改編することは今の学校にとって一番良いと思う。また、様々な科目を入れてから決められるというところも、1年では基礎を学び、将来の自分を考え、2、3年生で様々な科目を選択できることは子どもたちが考える時間があるので、非常に良いものだと思っている。さらに近隣の学校との差別化という意味でも良いプランだと思っている。
- ぜひプログラムを進めていただければと思う。総合学科については非常に期待している。子どもたちが希望をもってこの高校で勉強したいという魅力発信の一つになると考えるからである。学校間連携、小中高連携もぜひ進めてもらいたい。学校間連携として、リモートで他の高校の授業が聞けるとか、交流できるようにするとさらに魅力につながると感じる。